

議会だより

令和2年

第58号

1月24日発行



温かい太陽の光をいっぱい浴びて育った紅甘夏
甘酸っぱい爽やかな空気に包まれながらの収穫作業（浦底地区）

Contents

- 臨時会・定例会で決まったこと…………… 2～5
- 町政を問う（一般質問）…………… 6～9
- 2つの常任委員会で議案等審査…………… 10～11
- 平成30年度の決算を認定…………… 12～13

上水道事業へ移行

を統合（獅子島地区を除く）～

一般会計に5539万6千円追加



建設工事が始まった鷹巣診療所（囲み点線右側）と医師住宅（囲み点線左側）

長島町議会は令和元年第3回長島町議会臨時会を11月5日に開催し、国民健康保険鷹巣診療所新築工事請負契約や同診療所医師住宅新築工事請負契約の締結など議案4件を可決した。

また、令和元年第4回長島町議会定例会を12月4日から13日までの10日間の会期で開いた。会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例や水道事業の設置等に関する条例の制定、一般会計並びに特別会計の補正予算など、議案40件を可決したほか、東町漁協からの赤潮被害に係る陳情1件を採択した。

継続審査となっていた平成30年度の一般会計と13特別会計の歳入歳出決算を認定した。

簡易水道事業を

～簡易水道事業と飲料水供給施設

令和元年度の一般会計補正予算のほか、国民健康保険、国民健康保険診療施設、介護保険、簡易水道、農業集落排水、漁業集落環境整備、特定地域生活排水処理、観光施設の8特別会計補正予算を常任委員会で審議した。採決の結果、本会議において全予算案について原案可決した。今回、計上された予算の主な事業は次のとおり。

主な事業

会計年度任用職員制度システム対応業務委託料……………3,190千円

獅子島ウォークの開催……………1,800千円

養育医療給付費……………5,000千円

赤潮被害緊急支援事業補助金……………14,625千円

東町漁協直販所整備事業補助金……………4,921千円

電力需要低減設備投資支援事業補助金
(東町漁協冷凍冷蔵庫、製氷貯蔵施設)……………7,557千円

城川内地区ポケットパーク整備土地購入費……………1,611千円

地域集積協力金事業
(農地中間管理機構協力金事業補助金)……………16,893千円

農業用施設等災害復旧費(7月豪雨災害関係)……………6,150千円

農地災害復旧費(7月豪雨災害関係)……………3,455千円

単独災害復旧費(7月豪雨災害関係)……………2,550千円

浦汐屋茅屋線の整備(事業費増額)……………10,800千円

教科書改訂による小学校教員用指導書等購入費……………9,501千円



ポケットパーク整備予定地
(城川内地区)



改定される小学校教員用指導書
(掲載は一部)

臨時会で決まったこと

契約

ノートパソコン購入の変更

役場内で利用するノート型パソコン購入契約を、10月1日からの消費税増税に伴い、991万6500円（18万3000円増額）に変更契約。

獅子島コミュニティバス購入の変更

コミュニティバス購入契約を、10月1日からの消費税増税に伴い、770万円（14万円増額）に変更契約。

国民健康保険鷹巣診療所新築工事

これまで主に役場駐車場として利用されていた東分遣所の隣接地に、木造2階建て延床面積1996・06平方メートルの診療所を新築するため、10億2080万円で小竹・阿久根・平田特定建設企業と契約締結。

国民健康保険鷹巣診療所医師住宅新築工事

診療所が新築・移転することに伴い医師住宅を新築するため、5764万円で（有）田淵組と契約締結。

定例会で決まったこと

契約

長島港（本浦地区）の港整備

捨石665立方メートル増、捨石ならし910平方メートル増、本体ブロック2個製作、12個据付増、根固めブロック10個製作据付など工種内容に変更が生じたため、8942万6千円（2177万6千円増額）に変更契約。

獅子島港（柏栗地区）の港整備

消波ブロック据付で使用する起重機船の移動距離の変更及び消波ブロック65個追加製作据付など工種内容に変更が生じたため、6302万2千円（626万2千円増額）に変更契約。

長島港（伊唐地区）の港整備

1工区は浮桟橋への連絡橋の製作場所が、鹿兒島港から福岡県みやま市に変更、海上輸送から陸上輸送に変更となり安価となったため、6600万円（132万円減額）に変更契約。

2工区は、方塊ブロック据付で使用する起重機船の移動距離の変更及び本体ブロックを15個追加し製作据付するため1億1900万円（1230万円増額）に変更契約。

条例

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律が令和2年4月1日に施行されることに伴い、次の関係条例の一部改正を行う。

- ・ 職員の給与に関する条例
- ・ 報酬及び費用弁償等に関する条例
- ・ 職員の分限の手続き及び効果に関する条例
- ・ 職員の懲戒の手続き及び効果に関する条例
- ・ 職員の育児休業等に関する条例
- ・ 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例

人事行政の運営等の状況の公表に関する条例

交通安全対策会議条例

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴い、現在の町の臨時職員等を令和2年4月から会計年度任用職員（※）とするため、給与及び費用弁償の規定を整備する必要があるため。

※会計年度任用職員制度とは、雇用されている臨時・非常勤職員等を、単年度（1年度以内）の職員として任用するものである。現行の臨時・非常勤職員との主な改正点は次表のとおり。

表：会計年度任用職員制度のイメージ

		臨時・非常勤職員 (現行)	会計年度任用職員 (令和2年4月から)	
			フルタイム	パートタイム
給与体系	給与等	賃金	給料	報酬
	旅費	支給	支給	費用弁償
	期末手当	なし	あり	あり
	退職手当	なし	あり(※1)	なし
勤務条件・ 休暇等	勤務時間	8時30分 ～17時15分	8時30分 ～17時15分	職務内容に 応じた勤務日 数・勤務時間 (※2)
	勤務日数(月)	一般職員と同じ	一般職員と同じ	
	年次有給休暇	あり	あり	あり

※1 1年以上勤務した職員が対象
※2 例)：長生園の介助員・支援員等

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正

職員の給与に関する条例の改正

人事院規則の一部改正に伴う所要の改正。
人事院及び鹿児島県人事委員会の勧告に
基づく職員の勤勉手当、給料表、住居手
当の改正。

町長等の給与等に関する条例の改正

職員の給与に関する条例の改正に伴う期
末手当の改正。

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正

議員の給与に関する条例の改正に伴う期
末手当の改正。

水道事業関連条例について

令和2年4月1日から獅子島地区簡易水道事業を除く、長島本島地区4簡易水道事業及び2飲料水供給施設を統合し、長島町水道事業として地方公営企業法により事業運営するために、次に掲げる5つの条例を制定、1つの条例を廃止した。

- ・水道事業の設置等に関する条例の制定
- ・企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定
- ・水道事業給水条例の制定
- ・簡易水道事業の設置及び管理に関する条例の制定(獅子島地区)
- ・簡易水道事業の長島町水道事業への移行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- ・簡易水道事業分担金徴収条例の廃止

▼水道事業改正の目的

人口減少等による給水使用料の減少や、高度経済成長期の集中整備による老朽化対策費用の増加により、現在の会計方法では的確な経営情報把握できていない。そこで、国からより正確な経営状況を把握するために地方公営企業法の適用の要請があった。

今回の改正は主に水道課が管理する水道事業の会計方法の変更であり、町民の方への直接の影響はありません。

指定管理

特産品直売施設ポテトハウス望陽・長島物産館・農山漁村体験施設の指定管理者の指定

3施設の効果的かつ効率的な管理を図り、来場者等のサービス向上に資するため、(株)長島物産館を指定管理者として指定した。



特産品直売施設ポテトハウス望陽



農山漁村体験施設



長島物産館
(だんだん市場)

その他

新たに生じた土地の確認・字の区域変更

伊唐北漁港及び観音漁港公有水面埋立で、それぞれ新たに生じた土地を確認し、字の区域を変更した。

損害賠償の額を定め和解することについて

長島町が雇用する作業員が草刈い中に小石をはねて、町民が所有する自動車2台にそれぞれ当たり、窓ガラス等を破損させたことについて、損害の賠償の額を定め和解した。

町政を問う 一般質問



一般質問とは・・・

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけではなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動です。

令和元年第4回定例会（12月）では次の3人の議員が質問をしました。

1 上筋 睦雄 (7ページ)

- ・ 消火活動の検証結果を問う
- ・ 町職員等の所得格差の是正は
- ・ 再生可能エネルギー研究の進捗状況は

2 池田 安彦 (8ページ)

- ・ 赤潮対策を問う
- ・ 赤潮発生メカニズムの解明及び情報共有を

3 竹山 司郎 (9ページ)

- ・ 地域おこし協力隊の活動内容は
- ・ 東町漁協加工場前の物揚場の整備を問う

ものである。

池田廣議員は昭和62年5月1日から通算で32年間、町議会議員としての功績が認められ、表彰を受けた



池田 廣議員

議員が表彰を受けた。
全国町村議会連合会から同会創立70周年を記念し、30年以上上町村議会議員として在職し、功労があった者として、池田廣

池田廣議員に永年表彰

上筋 睦雄 議員



消火活動の検証結果を問う

は、その都度対処している。

上筋議員 災害から住民の生命財産を守ることは、地方自治の第一の使命である。

9月浜渡、11月三船・山門野での火災の検証結果を踏まえ、住民への警鐘、心構え、住宅への火災報知機・消火器設置のための予算措置について問う。

町長 消火活動は、安心・安全な生活を営むには必要な業務だと認識している。
消火器・警報装置等



守れるか、住民の財産、防災、減災

上筋議員 浜渡の件では、発災約3時間経過して応援出動を指示。三船では10数台の消防車が集結、火勢制圧後（約30分後）もなお関係車両の集結が継続。現場と中央指揮所との通信連絡機能の向上の必要性和、長島の地形、状況に合った消防装備、消化用水の確保が肝要である。

町職員等の所得格差の是正は

上筋議員 正規職員（231人）と非正規職員（214人）との給与格差の現状と将来的な是正、及び働き方改革について問う。

町長 令和2年度からは法規改正により、非正規職員は会計年度任用職員又は包括業務委託業者の職員となる。会計年度任用職員は町職員の給与に関する条例の適用を受けるので、格差は正に役立つものと認識している。

働き方改革についても、フレックスタイムなど取り入れられるところは取り入れる。

再生可能エネルギー研究の進捗状況は

上筋議員 それぞれの



再生可能エネルギー産業利用可能性調査事業の全体イメージ図

部門で研究中の再生可能エネルギーについて、電力の自給（地産地消）、地場産業への貢献、電力小売りの企画、将来の最大発電能力の見積について問う。

上筋議員 再生可能エネルギーは長島の活力の源泉となる。家庭、農業、水産業での活用、新産業創生も考えられる。

町長 再生可能エネルギーを量的に見積もったことはない。発電量も不安定、インバランス料金契約の必要性など待する。

池田 安彦 議員



赤潮対策を問う

池田議員 本年も東町

漁協管内において赤潮
による養殖ブリの被害
が発生し、1・2年魚
併せて8万6000尾
あまりが斃死し、被害
額は1億2000万円
を超えた。

赤潮被害は平成21
年・22年に町全体に及
び壊滅的大被害を受け
た。その後、平成28年
にも12万尾あまりの被
害が出ている。

今回の赤潮被害を受
け、漁協から7項目に
わたり町や県に被害対
策の要望がなされて



赤潮被害で斃死したブリを回収する漁民

いる。
そこで、今後の町と
しての支援対策をどの
ように考えているのか。
また、今後被害が発生
したときの対応は。

町長 赤潮対策につ
いては、10月4日に県知
事及び県議会議長へ7

項目にわたる被害対策
について要望してき
た。

町としても被害対策
にかかる費用への補助
金や利子補給、税の減
免など、今後拡充でき
る支援対策についても
国や県と十分協議をし
ていきたい。また、今
後被害が発生した時の
対応については、全面
的に対策、振興策を
図っていく。

赤潮発生メカニズ
ムの解明及び情報
共有を

池田議員 有害赤潮の
発生メカニズムの解
明・予防法の開発は養
殖漁業の継続と安定に
欠かせないものであ
る。

そこで、赤潮発生メ
カニズムの解明を急ぐ
よう国・県等への働き
かけを強化できない
か。また、赤潮の情報



沈下式の生簀により赤潮から退避

共有について近隣市町
村への働きかけができ
ないか。

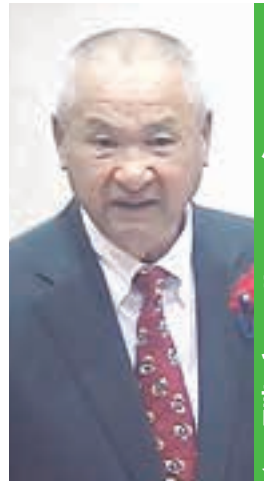
けた取り組みを急いで
いただくよう、引き続
き国や県等へ働きかけ
ていきたい。

町長 赤潮発生メカニ
ズムの解明について
は、それぞれの関係機
関において分析・研究
を行っているが、解明
に至っていないのが現
状である。

町としても解明に向

情報共有については
県や漁協と連携し、天
草市や水産研究セン
ター等と協議を行い、
いち早く情報を共有で
きる体制づくりを進め
ていく。

竹山 司郎 議員



地域おこし協力隊の活動内容は

竹山議員

① 町民の方々から、地域おこし協力隊の活動状況があまり伝わっていないと話を聞くが、どのように考えるか。

② 隊員の給料の状況は。

③ 毎月広報に掲載して活動状況を周知するべきではないか。

④ 町民が地域おこし協力隊だと一目瞭然で分かるように、ネーム入りの活動服を与えたらどうか。

町長

① 地域おこし協力隊の活動は、最近ではテレビの全国放送のニュースでV R（バーチャル・リアリティ）

による空き家対策が放映された。現在6名の隊員が活動しており、指摘があったように町民に周知されているかは疑問があるので、広報・P Rを図るべきだと考えている。

② 家賃など含めて月20万円である。

③ 空き家活用や、隊員の活動状況を広報等でP Rすることが必要だと考える。また、ありきたりなP Rになって

いるのではないかということで、P Rする技術を持った人を地域おこし協力隊に採用しているの、P Rの仕方が相当変わってくるのではないかと思っている。

④ 地域おこし協力隊だと分かり、町民が入って来やすい環境づくりに努める。

東町漁協加工場前の物揚場の整備を問う

竹山議員

竹島の加工場前の道路が傷み、魚をリフトで運搬するときに支障をきたしている。食品を扱う場所でも、しかも日本一の養殖ブリの産地である。海外にも輸出するような漁協がこのような状況で果たしていいのか。

また、海側はグレーチングと岸壁も傷んでいる。これらの対策を

漁協と一丸となつて取り組む考えは。

町長

食品を扱う場所として恥ずかしい限りである。厳しい指摘があつたことを県に報告して、早い時期に解決してもらうために、強ちに依頼をするつもりである。竹島の加工場は範囲が広いので、優先順位をつけて計画されていると思う。少しでも早く修繕できるように働きかけていく。



大きなひびが入った岸壁



くぼみがあるためリフトで運搬時に危険が伴う

2つの委員会では議案等審査

2つの常任委員会で議案等を審査
各委員会の主な審議内容を紹介

総務民生常任委員会 委員長 林 誠治

○一般会計補正予算

▼総務課関係

問 城川内地区にある

町営住宅の解体工事の
予算内容を示せ。

答 住宅の解体は県解
体工事協会の出水支部
がボランティアで行う
ので、今回

は跡地整地
や産業廃棄
物処分費の
予算であ
る。

ウォークの予算はなぜ
当初予算で計上しない
のか。

答 今回処分する造形
物は、塩追と小浜地区
の2作品を産業廃棄物
として処分する。

獅子島ウォークの予

▼企画財政
課関係
問 前回の
造形展作品
を処分する
場所等は。
獅子島



解体される町営住宅（城川内地区）

算は実行委員会の意見
や実施内容が明確にな
るタイミングで予算化
するので12月の補正と
なった。

▼税務課関係

問 現在、税金の徴収
率はどうか。

答 今回の予算で町民税
をおよそ1200万円
減額した理由は。

答 11月末現在の徴収
率は、町税が81・01割
で前年度比0.6ポイント
減少。国保税が65・15
割で前年度比0.5ポイン
ト減少したが、年末徴
収に力を入れる。

町民税1200万円
の減額は、平成29年度
からバレイショ価格が

低迷し、収入・所得が
減少しているため。

▼町民保健課関係

問 未熟児に対する養
育医療給付費予算の5

00万円は何人分か。

答 2人分である。生

活保護の世帯に双子が
誕生したので全額負担
する。なお、一般世帯
の場合は2割が養育医
療で負担する。

▼福祉事務所関係

問 プレミアム付き商
品券の対象者と実績

は。

答 非課税世帯・子育
て世帯が対象で、25

23世帯、約3800
人である。11月1日時
点で487世帯が申請
し、1253冊購入し
ているが、申請率10割
と低迷している。

▼介護環境課関係

問 海岸清掃作業員の
人数、稼働日数、収集

量はどうか。

答 本島地区6名、獅
子島地区4名が6月か
ら12月まで勤務する。

収集量は本島50ト、
獅子島20トを焼却して
いる。

○国民健康保険特別 会計補正予算

問 国保制度の改正と
システム改修の趣旨

は。

答 マイナンバーが保
険証の機能を持ち、保
険者、支払基金、国保
中央会、病院を繋いで
相互に資格確認が可能
となる。

令和3年3月から開
始するためのシステム
改修である。

●条例

▼地方公務員法及び地
方自治法の一部を改正
する法律の施行に伴う
関係条例の整備等に関
する条例の制定につい
て

問 現在、勤務する臨
時職員は全員が会計年
度任用職員になるの
か。勤務時間や職種は
どうか。

答 包括委託会社に87
名が移行し、残りが会
計年度任用職員となる
。

会計年度任用職員
は、一般職員同様の勤
務体系。その他はパー
トタイムとなる予定。
診療所、長生園、学校
図書指導員、特別支援
員等を想定している。

▼委員会の意見

①スマイルプラン事業
で次年度以降の景観整
備用地先行取得の必要
性は。事業実施と並行
して取得が可能でない
か。

②スマイルプラン事業
の予算は総務課一括計
上から事業実施主管課
にすべきでないか、検
討してほしい。

建設経済文教常任委員会 委員長 小田 勝志

●条例

▼長島町水道事業の設置等に関する条例の制定について

▼長島町簡易水道事業分担金徴収条例の廃止について

問 簡易水道事業から水道事業となり、公営企業となっても町からの繰入れはできるのか。

また、簡易水道事業の分担金条例の廃止の理由は。

答 基準外繰入れは可能で、先進地事例で確認済みである。

分担金は無給水地区の開発に伴うものであるが、獅子島地区は該当しないため廃止する。

●長島町特産品直売施設ポテトハウス望陽及び長島物産館並びに長島町農山漁村

体験施設の指定管理者の指定について

問 指定管理者選定委員会での具体的な選定方法は。

答 ①支持者が多数の団体を選定委員会の候補者として決定する。

②支持者が同数の場合は各委員が採点した点数の総合計で得点の多い団体を候補者として決定する。

③総合計まで同じ場合は、選定委員会の設置要綱の中に「可否同数の場合は、委員長の判断により候補者を決定」することなどを事前に決めていた。

●一般会計補正予算

▼水産商工課関係

問 赤潮被害緊急支援事業補助金1462万5千円の内訳は。

答 約半分の700万円が燃料費、600万円が燃料費、600万円

円弱が赤潮散布用焼ミョウバンの資材代、残り100万円が埋設費用である。

▼農林課関係

問 農地中間管理事業の事業実績は。

答 平成30年度現在で、6地区が実施し、全体面積の2割である。今年度を含めると9地区の実績となる。

中山間直接支払制度及び基盤整備を実施した地区が対象となることから、今後随時進める予定である。

▼学校教育課関係

問 小学校の新年度教科書改訂による教員指導書の教科書購入の内訳は。また、中学校の購入計画は。

答 小学校7校分で1校当たり約112万円となる。学年別では

1、2年生が7教科、3、4年生が9教科、5、6年生が11教科となる。中学校は令和2年度に教科書採択を行い、令和3年度から新教科書を使用することになる。

▼建設課関係

問 浦汐屋茅屋線の完了年度はいつか。

答 令和3年度を予定している。この路線は旧長島高校の裏側と旧県道の2路線あり、県道側は測量設計委託からになるので、全体計画はまだ先になる。



整備が進む浦汐屋茅屋線

▼耕地課関係

問 災害復旧事業の補助金の増額はあるのか。

答 県から激甚災害の通知があり、現在、補助率アップの手続きを進めている。

●長島町観光施設特別会計補正予算

問 今年度の太陽の里の経営状況と決算見込みは。

答 今年度11月末で全体の収入が7441万5千円。昨年同時期が6651万1千円でおよそ800万円増額となっている。要因として、今年度は造形展開催の影響が考えられる。ただし支出が800万円あるので、1300万円の赤字となる。

支出の主なものは人件費であり、昨年度とすると収入は伸びているが、支出が減らないので経営改善がうまく

いかず、赤字解消にいたっていない。事業者による経営診断結果を待ち判断したい。

●陳情

「東町漁協からの赤潮被害対策に係る費用への助成等の要望」は、養殖業は本町の基幹産業のひとつであり、生産者の所得安定を図るためにも採択すべきものと決定した。

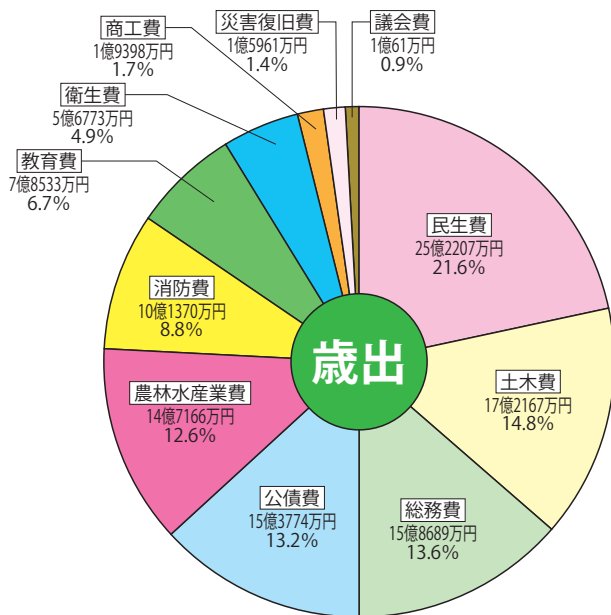
▼委員会の意見

「長島町特産品直売施設ポテトハウス望陽及び長島物産館並びに長島町農山漁村体験施設の指定管理者の指定について」は、長島町内の生産物の販売を通じて長島全体を活性化することが地域貢献の主たる目標であり、基本理念であることから「可能な限り地場産品の出品が望ましい」との意見があった。

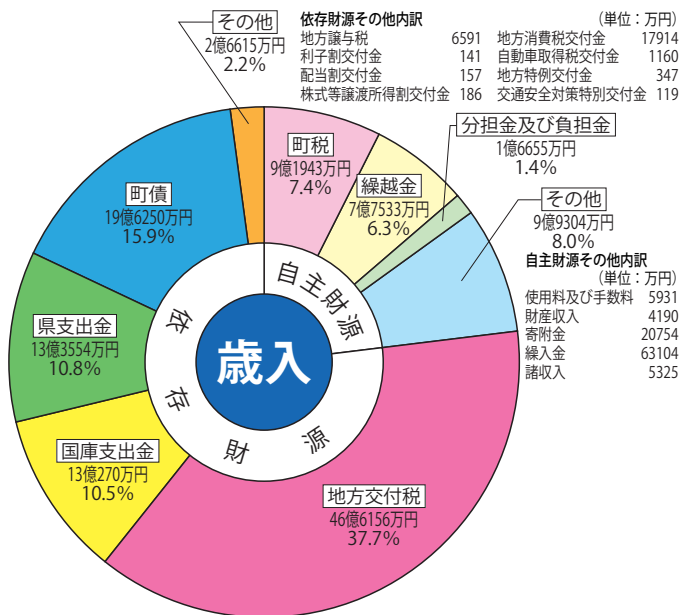
平成30年度各会計 歳入・歳出決算を認定

一般会計の決算状況

第1表 一般会計歳入・歳出の状況



歳出決算額 116億6098万円



歳入決算額 123億8281万円

主な用語の解説

■歳入 会計年度における地方自治体等の収入 ■町税 町民税・固定資産税などの税収入 ■繰越金 前年度から繰り越したお金 ■分担金及び負担金 町が行う特定事業により利益を受けた方から負担していただくお金 ■使用料及び手数料 【使用料】公共施設などを利用した方から負担していただくお金 【手数料】特定の方への行政サービスに対して負担していただくお金	■歳出 会計年度における地方自治体等の支出 ■民生費 子ども、高齢者、障がい者などの福祉全般の事務・事業に使うお金 ■土木費 道路、公園整備などに使うお金 ■総務費 人事、企画、財政、戸籍、統計や交通安全などに使うお金 ■公債費 町債を返済するために使うお金 ■農林水産業費 農業、林業、水産業振興に使うお金	■寄附金 町民などが無償で町に提供してくれるお金 ■繰入金 他の会計や基金から繰り入れるお金 ■地方交付税 町の財政状況に応じて国から交付されるお金 ■国庫支出金 特定の事業のために国や県から支出されるお金 ■町債 大きな事業などを行うために町が借り入れるお金	■消防費 消防、防災事業などに使うお金 ■教育費 学校運営の費用や生涯学習、スポーツなど教育全般の事務・事業に使うお金 ■衛生費 保健衛生や公害対策など安全で衛生的な生活のために使うお金 ■商工費 商工振興、観光振興などに使うお金 ■災害復旧費 暴風、地震その他の災害によって生じた被害を復旧するためのお金 ■議会費 議会活動に使うお金
---	--	--	--

※第1表の金額は、各項目とも円単位で計算した額を万円未満四捨五入して計上しているため、合計金額が一致しない場合がある。

決算審査特別委員会

令和元年第3回長島町議会において、決算審査特別委員会に付託された平成30年度的一般会計及び13特別会計の決算の認定について、10月1日から4日まで、現地調査を含め全委員で審査を実施した。

審査に当たっては、予算が議決された目的に従って適正かつ効率的に執行されたか。それによってどのような行政効果が発揮できたか。また、今後の行政運営においてどのような改善工夫がなされているかを主眼として審査を行った。



空き家改修し、食堂として利用されている「あさひや」

（指江地区）

Q&A

委員会の質疑から

一部抜粋



山中地区の多目的広場はいつできるの？



現在工事中であるが、完了予定はいつごろか？



令和3年度を予定しているが、総合運動公園の掘削する土量次第なので、あくまで予定である。



ふるさと納税が減った理由は？



寄附金が前年の約3億円から2億円に減った理由は？



これまで寄附額に対し、返礼率を5〜6割にしていたが、総務省通知に基づき6月以降3割以内にしたいところ、申し込みが減少したためである。

予算がちゃんと使われているか

現地を調査



手入れが行き届いた竹林



ひさし
庇が取り付けられた長生園

第2表 特別会計の収支の状況

（単位：円）

区 分	歳入総額	歳出総額	翌年度へ繰越べき財源	実質収支額	単年度収支
国民健康保険特別会計	2,223,169,001	1,890,568,049	0	332,600,952	33,258,713
国民健康保険診療施設特別会計	433,151,428	419,208,246	13,317,000	626,182	△ 2,446,671
へき地診療施設特別会計	59,264,362	43,931,826	0	15,332,536	7,379,645
介護保険特別会計	1,363,749,630	1,317,224,531	0	46,525,099	12,312,600
簡易水道特別会計	642,632,611	590,835,602	0	51,797,009	6,732,793
諸浦港埠頭特別会計	9,552,250	3,817,207	0	5,735,043	387,153
農業集落排水特別会計	66,649,984	65,502,879	0	1,147,105	△ 96,559
漁業集落環境整備特別会計	49,419,985	48,886,722	0	533,263	△ 895,382
特定地域生活排水処理特別会計	42,700,624	40,736,660	0	1,963,964	1,203,050
水産種苗供給特別会計	23,743,963	19,134,329	0	4,609,634	△ 1,620,309
後期高齢者医療特別会計	135,171,419	134,604,581	0	566,838	77,843
太陽光発電特別会計	178,844,586	92,943,015	0	85,901,571	8,671,882
観光施設特別会計	143,697,952	149,748,717	0	△ 6,050,765	△ 4,458,793
合 計	5,371,747,795	4,817,142,364	13,317,000	541,288,431	60,505,965

議会のうごき

10月

14日 決算審査特別委員会

7日 長島町特産品直売施設ポテトハウス望陽・長島物産館・農山漁村体験施設指定管理者選定委員会

8日 本浦港起工式

8日 出水地区教育振興大会（長島町）

9日 出水地域開発促進協議会県知事及び県議会議員への要望（鹿兒島市）

12日 出水地域木材利用推進協議会からの要望

15日 第18回ながしま造形美術展開会式

16日 第1回広報特別委員会

18日 鹿兒島県離島振興・町村議会議長会視察（長島町）

22日 第2回広報特別委員会

21日 南九州西回り自動車道整備推進期成会鹿兒島県大会（出水市）

24日 例月現金出納検査

28日 北薩摩観光連絡協議会総会

29日 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）

31日 南九州西回り自動車道建設推進に係る要望及び北薩横断道路の整備促進に関する要望（福岡市）

25日 水産種苗センター指定管理者選定委員会

28日 北薩広域行政事務組合議会第3回定例会（出水市）

29日 長島大陸「夢創造キャンパス」開所式

31日 北薩空港幹線道路整備促進期成会の県への要望（鹿兒島市）

11月 鹿兒島県後期高齢者医療広域連合例月出納検査（鹿兒島市）

町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会（東京都）

25日 長島町総合文化祭

3日 第3回長島町議会臨時会

5日

11月

25日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

19日

16日

12日

8日

7日

12月

31日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日

4日

30日

28日

27日

26日

24日

21日

20日

16日